

ニュージーランドレポート

広大な自然と 異文化を体験

第十六回阿久比町中学生海外家庭生活体験事業に参加した生徒たちが、ニュージーランドで体験した貴重な海外生活を報告書にまとめました。そのうちの一部を紹介します。



オークランドの海をバックに仲間と撮影

ファームステイ先には、広大な牧場にたくさんのお牛がいました。三日目の朝、生まれて初めて子牛の出産を見ました。頑張つて我が子を産もうとふんばるお母さんに、とても感動しました。生まれた後も、私たちが近づこうとすると、子どもを守ろうとしてすごいなあ、と思いました。Mr.RayとMrs.Rayも、とてもうれし

そうで、一つの命が誕生することの素晴らしさを学びました。

(二年二組 小林萌加)

語学学校での午前中は授業で、午後はアクティビティでした。授業では知らない単語が多く出てきて電子辞書が手放せませんでした。先生も面白く、コミュニケーションがたくさんとれる授業だったので毎回とても楽しかったです。アクティビティでは動物園に行ったり、現地の学校と交流したり、フェリーに乗ったりしました。中でも現地の学校では、同じくらいの年齢の子と様々なスポーツで交流を深めることができ、とても心に残っています。

(三年三組 今枝瑞希)

ホストマザーの作る料理はとてもおいしかったです。夕飯はカレーなどお米を食べる機会が何回かありました。カレーでもフォークとナイフで食べていて驚きました。私はあまりうまく使えませんでした。語学学校まではバスの通学でした。



ファームステイを行ったケンブリッジの牧場

降りる所を間違え二回も遅刻してしまいました。道に迷いましたが、歩いている人に聞いたなら、みんな親切に教えてくれてうれしかったです。ニュージーランドの人は本当にいい人ばかりでした。

(三年三組 新海みのり)

ニュージーランドの旅で、忘れることのできない多くの思い出がありました。どこまでも続く牧場、山並みに沈んでいく夕日の美しさ、ワイトモ鍾乳洞で見たプラネタリウムのような土ボタル。そして毎日のように空いっぱいにかかる七色の虹。ニュージーランドには、とつても雄大な自然がたくさんありました。そして、もう一つは、ホームステイ先で出会ったやさしいニュージーラン

ドの人たちとの出会いです。

(三年三組 竹内みずほ)

語学学校のGraduationでテレサ先生にありがとうの他にこんなことを言いました。「私は、将来外国人と結婚して、ニュージーランドに住みたいですが、先生はこの言葉に驚いていました。うれしそうでもありません。私の夢は、ニュージーランドで小さな雑貨屋さんを開くことです。この夢のためにこれからがんばって英語を勉強し、かなえられるように努力していきたいと思えます。

(三年三組 日笠まりな)

ホームステイ先では毎日僕が家に帰ると、HazelとZoeにその日にしたことを話したり、宿題を手伝ってもらったりしました。最後の夜、二人からプレゼントをもらいました。そのときに「またニュージーランドにおいで」と言われ、僕は涙がこみ上げるのを我慢しながら、またここに来たいです」と言いました。ほかにも伝えたいことがあったのに話せない自分もどかしかったです。もつと自分が英語を話せれば、もつとホストファミリーとも通じ合えたと思います。この体験を生かし英語力をつけ、HazelとZoeに会いに行きたいです。

(三年四組 新海真也)

次ページへ続く